

矢立 中 学 区

1 はじめに

矢立小・中学校は校舎が隣接し、ランチルームでつながっているため、児童生徒や教職員も行き来がしやすい環境にある。この環境を生かし、小・中学校の9年間で心身ともに健やかな子どもたちを育てることを目指して、今年度も小・中学校のよりより連携の在り方を探った。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
4月27日	小・中合同運動会職員打合せ	11月1日	矢立中体験入学
5月8日	小・中合同運動会	11月7日	小・中連携推進委員会
5月13日	小・中連携推進委員会	11月7日	小・中授業参観交流（～18日）
5月19日	小・中連携総会	11月22日	小・中連携研究会
6月29日	小・中合同クリーンアップ	2月6日	小・中連携推進委員会
7月4日	小・中授業参観交流（～15日）		

3 活動の実際

(1) 小・中連携総会及び研究会、授業参観交流

① 総会では、学習指導、生徒指導についての情報交換を行った。入学したばかりの中学1年生の情報交換は有意義であった。

② 研究会では、表現活動を意図的に組み込んだ小学校の授業を中学校の先生方が参観し、意見交流をした。また、生徒指導面では、接続の大切さを考え、特に小学校6年生と中学校1年生の情報交換に時間を割き、お互いの理解に努めた。

③ 年間2回の授業参観期間（2週間）を設け、感想を交換した。11月には視点を統一し、お互いの校種の立場から授業を見合う活動を行った。

④ 上記以外にも、「いつでもどこでも」を合言葉に授業を見合っている。お互いの研究授業や学校訪問などでは、参観するだけでなく、事後検討会にも参加する機会があった。

(2) 合同運動会、合同クリーンアップ

① 運動会は、合同開催となり20年を超えた。一大行事として地域の参加率も高い。また、中学生のリーダーシップ育成の場ともなっている。

② クリーンアップは、小学校は学校周辺、中学校は国道沿いを中心に行った。保護者や地域の方々の支援と協力によるところが大きく、活動を通して貴重な交流の機会ともなっている。



【小・中連携授業参観より】

4 おわりに

小・中交換授業（小→中 技術・家庭，中→小 音楽，体育，外国語）や日常的授業参観によって、違和感のない連携ができていることが強みである。今後も、このような体制を大切に、9年間を通じた児童生徒の育成に精進したい。